

水コン協・会長に村上NJS社長
＜コンサルの領域広げる＞

「コンサルの領域広げる」

水コン協 会長に村上NJS社長



村上会長

全国上下水道コンサル
タント協会は14日、平成
30年度定時社員総会を東

京・市ヶ谷のアルカディ
ア市ヶ谷で開き、公益社
団法人への移行、平成29
年度事業報告および決
算、平成30年度事業計画、
役員選任について審議し
了承した。

役員選任では新会長に
村上雅亮・NJS社長が
就任した。村上社長は「4
月から公益社団法人とな
り責任と期待が増した。
会長として要望活動の充
実、情報発信の強化、協
会活動の充実に取り組み
たい。コンサルタンの
領域を広げることが求め
られており、会員の1人
ずつが成長できる環境を
作りたい」と意気込みを

語った。
上下水道事業のマネジ
メントの観点から水コン
サルタントに求められる
役割は計画、調査設計か
ら維持管理、改築更新、
事業運営支援まで拡がっ
ている。今後は事業全般
に通じた水コンサルタン
トが事業体に寄り添った

アドバイザーとなること
がますます重要になって
くる。

この考えを踏まえ、平
成30年度事業計画は公益
社団法人への移行を機
に、協会活動をさらに深
化させていく方針。上下
水道技術に関する調査研
究を行い、上下水道事業
の持続的な発展に向けて
事業体などへの要望活動
と提案活動を行うことも
に、講習会の開催などを
通じて成果を広く普及す

ることで、上下水道分野
における人材育成に貢献
していく。また、災害な
どの発生時において会員
の災害調査支援と支援活
動のための人材育成に取
り組む。

前会長の野村喜一・日
水コン社長は「人の幸福
は他者との関係が上手く
築けている時だと思っ
皆さんと一緒に出来てよ
かった。公益社団法人と
してますます発展を」と
期待を寄せた。